ふたつにわかれても、思いはひとつ。

老上小学校

児童数 五百十九名

「継承」と「創造」

校長　川端　一

四月から老上小学校に校長として赴任いたしました。よろしくお願いいたします。

さて本校は、新入生百十八名を迎え、全児童五百十九名で平成二十八年度をスタートしました。老上小学校の校訓は、「自主協同」です。自ら考え行動するとともに、他者を受け入れ共に生きる子どもたちを育む教育を「継承」しながら、様々な課題や社会の変化に対応し、未来をたくましく生き抜く力を育む教育を「創造」していきたいと考えています。あわせて、老上西小学校と分離しましたが、中学校区の校園所・関係機関・団体の皆様と協働し、「オール老上」で子どもたちや地域のために頑張っていきたいと考えています。住民の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

老上小学校　六年生　小野　春波

わたしは六年生として、「目標を毎日立てて、予定通り実行すること」をめあてにして、一年間を過ごしたいです。分離したことでこれまで一緒に過ごしてきた仲間とも別れてしまいました。でも、老上小学校のリーダーとしての自覚をしっかりもって、残り一年間、自分のめあてをもってがんばり、充実した日々を送りたいです。

東の君と西の私、老上で育った私達。少し離れていても友達の輪は変わらない、変えられない。同じ根っこで成長した「老上っ子」の元気な力で、私だけの自分の花を咲かせよう。水やりも光も当てようね。また、いつもの笑顔で会いたいね。

分離式では『ねがい』像の前でエール交換

すばらしい老上西小学校を作っていきます。

校長　清水　康行

市内十四番目の小学校としてすばらしい校舎、施設に恵まれた老上西小学校が誕生しました。子どもたちやご家庭、地域の皆様とともに愛情と誇りをもって新しい学校づくりに邁進していく所存です。特に「継続と創造」を合言葉に、これまで「オール老上」で培ってこられたことを大切にしつつ、老上西ならではの特色や独自性を発揮していきたいと意気込んでいます。老上小学校とは互いに励まし合い、助け合い、高め合う二校でありたいと願っています。

老上西小学校　六年生　磯野　まつり

わたしたちは、開校してからはじめての六年生になります。新しい校舎を見て、六年生の私たちが全校児童を引っ張っていこうという気持ちになりました。

新しい学校、新しい校庭、すべてが新しいこの学校で、みんなと一緒によい思い出を作っていきたいです。わたしたち六年生は全校生徒の見本となるようにがんばるので、下の学年のみなさんは、自分より下の学年の人に優しくしてください。そして一緒に新しい老上西小学校の伝統を作っていきましょう。

老上西小学校

児童数 七百四十三名

これまでも。そして、これからも。地域で育む老上小学校の歴史

老上小学校史

（★老上学区　■草津市　◆その他）

西暦　年号（年度）

- 一八七五　明治八　玉川学校（野路・常徳寺）・移風学校（南笠　笠堂）
- 一八七六　明治九　新浜学校（新浜）・耀湖学校（矢橋・橋岡）
- 一八七九　明治一二　簡易科矢橋小学校（南笠・新浜・矢橋・橋岡四村で）
- 一八八六　明治一九　尋常科矢橋小学校（校舎は、耀湖学校時代のもの）
- 一八八八　明治二一　老上村誕生（野路・南笠・新浜・矢橋・橋岡）・◆東海道線全通
- 一八八九　明治二二　■老上村尋常科老上小学校創設
- 一八九一　明治二四　尋常科老上小学校創設
- 一八九四　明治二七　・現在地に新築校舎完成（矢橋・野路分教場を廃止）
- 一八九七　明治二九　琵琶湖大水害、校舎は避難所となる
- 一九〇二　明治三四　■琵琶湖大水害、校舎は改称
- 一九〇四　明治三七　老上尋常高等小学校と改称
- 一九一二　明治四五　・各教室に世界地図を貼る■草津に初めて電灯がつく
- 一九一七　大正六　■老上村巡査駐在所が校内に
- 一九三三　昭和八　二宮尊徳の銅像設置
- 一九三五　昭和一〇　・学校に神棚を設け朝夕礼拝・本校屋根にサイレン設置
- 一九四〇　昭和一五　・紀元二六〇〇年式典挙行（ピアノ購入三、五八〇円）
- 一九四一　昭和一六　老上国民学校と改称
- 一九四四　昭和一九　・疎開児童（大阪市立難波国民学校）の受け入れ
- 一九四五　昭和二〇　老上村立老上小学校と改称・第一回給食実施
- 一九五四　昭和二九　草津市立老上小学校と改称
- 一九五五　昭和三〇　草津市立誕生（人口三二、一五二人）
- 一九五七　昭和三二　・矢橋の浜にて五日間水泳訓練実施
- 一九五九　昭和三四　・ピアノ開き・校歌が決定し披露
- 一九六〇　昭和三五　・新校舎改築竣工式（木造2階建て校舎）
- 一九六四　昭和三九　・プール完成◆琵琶湖大橋開通・東京オリンピック
- 一九六五　昭和四〇　★老上学区教育振興会設立
- 一九六九　昭和四四　老上幼稚園開園式（一〇三名）・第一回草津宿場まつり
- 一九七〇　昭和四五　五、六年生万国博覧会見学
- 一九七四　昭和四九　・鉄筋の三階の現校舎完成◆近江大橋開通
- 一九七五　昭和五〇　創立一〇〇周年記念式典を開催■第三保育所開所
- 一九七六　昭和五一　・全校児童数一、三二二名
- 一九七七　昭和五二　草津市立玉川小学校開校（老上小学校より分離）
- 一九七八　昭和五三　第五保育所開所
- 一九七九　昭和五四　体育館竣工式（玉川小との交流会）
- 一九八〇　昭和五五　草津市立老上中学校開校（草津中学校より分離五五九名一五学級）
- 一九八二　昭和五七　老上公民館開設★老上学区青少年育成区民会議設立
- 一九八三　昭和五八　下水処理場（人工島）併用開始
- 一九八六　昭和六一　第一回フローティングスクール乗船五年生
- 一九八七　昭和六二　・第一回ふるさと老上の集い開催・玄関整備
- 一九八八　昭和六三　・卒業一〇〇回記念式（「おいかみ山」を築造）
- 一九八九　平成元　草津市立南笠東小学校開校（玉川小学校より分離）
- 一九九〇　平成二　第一回ふれあい老上まつり
- 一九九二　平成四　第一回老上ふれあいスポーツ大会◆週休五日制はじまる
- 一九九三　平成五　草津市立玉川中学校開校（老上中学校より分離）
- 一九九五　平成七　★草津街道あいさつ通り」始まる
- 一九九六　平成八　「夢街道あいさつ通り」始まる
- 一九九八　平成一〇　JR南草津駅開業
- 一九九九　平成一一　老上小学校増改築（玄関の移動と職員室＋二教室増）
- 二〇〇〇　平成一二　老上小学校開校一二〇周年記念ふるさと老上まつりで「老上の今と昔」を自主制作・上映
- 二〇〇二　平成一四　新草津川通水
- 二〇〇四　平成一六　■老上幼稚園改築のため校舎内に幼稚園同居
- 二〇〇五　平成一七　・老上小学校開校一二〇周年を記念して「ねがい」像を制作（伊庭靖二先生作）
- 二〇〇七　平成一九　・老上小学校増改築（玄関の移動と職員室＋二教室増）

※年表作成の資料
「老上小学校沿革史」（平成二十七年度老上公民館講座・辻浦岩水氏編集）
「第二十四回ふれあい老上まつり展示」（服部正司氏作成）

昭和50年　創立100周年

昭和 45 年

昭和 35 年

ベストフレンド老上 2015…分離式

「学校は分かれても心は一つ」　「お互いに頑張りましょう」

老上小学校と老上西小学校で進級するそれぞれの代表によって、力強くエール交換がされました。3 月 24 日に行われた分離式は分離委員会の児童が多くのことを用意して、開かれました。みんなのメッセージを集めた『友情の木』の披露や、老上小にある少年少女一対の『ねがい』像をブロンズに鋳造して分けて、両校に向き合う方向に置かれることが紹介されました。また、「信頼し合って、助け合って、競い合って、高め合おう」と清水校長の励ましの言葉や音楽ユニット『詩音』（くさつブースターズ）の歌による応援もありました。最後に全員で両校の校歌が元気に歌われて、合同出発会ともいえるものでした。

編集委員　Y．T

地域の方々の声

元気な大集団の登校風景に沢山のパワーをもらってきました。学校が分離してもこの子ども達が安心して伸び伸び育つ地域づくりのために、私達は見守りをつづけていこうと思います。（R さん）

この町に移り住んで、住むほどに愛着がわいてきました。新たに小学校ができるのは町の発展の象徴ですがこれを機会にまちづくりに関心を持っていきたいと思います。（Y さん）

終業式、5 年間苦楽を共にした友との別れに「友達も先生も泣いていた。」と息子から聞きました。学校は分かれても心ではつながっています。新しい学校生活に戸惑うこともあるけれど、人を思いやる優しい心で成長してほしいと思います。（K さん）

私が草津に引っ越して来た 15 年前は、田んぼや空き地が多く小学校が分離するなんて想定外。分離するのは寂しいけれど新たな思い出の 1 ページを作って行きたいと思います。（Y さん）

老上西小学校　広い廊下

60 年前、木造校舎に通った私。図工室が教室だった娘。親子二代で通った老上小学校が分離するのは寂しいですが今後は夫と共に老上西農業合校で子どもたちと触れ合っていきたい。（Mさん）

少子高齢化が言われて久しい、そんな中、人口増加で新しい学校が出来た。こんな嬉しい事はないと、手放しで喜べるだろうか！これから、老上西学区も人口が着実に増え、町が活性化し、子どもたちの楽しい声が聞こえる様な学校であることを願いたいものです。（T さん）

おいかみ山

「お～い」と大きな声、届きそうなところに老上西小学校が開校、学区が老上と老上西の二つになりました。でも、いつまでも心は一つ、「あいさつ」を大事とする「オール老上」でありますように。（M